

防災ニュース☆

NO・21

野路自主防災組織事務局

平成24年3月29日

発行責任者 福井太加雄

平成23年度年3回の防災講座を実施！

第1回 「東日本大震災救護活動に出動しての体験談」

7月14日新宮会館で59名の参加のもと実施しました。

現地で救護活動をされた南消防署・佐野副所長から悲惨な現況と消防署員の活動の報告を受けました。

特に、大地震や津波による大規模災害時は、火災・道路の損壊・電気・ガス・水道等の使用不能等も発生し、消防機関等の活動が著しく制限され、自らの命は自分で守る必要となります。野路町での自主防災会の活動が重要な役割を担うこととなります。今後とも防災意識の高揚に努め「安全・安心のある街づくり」をめざして活動を展開することとします。

現地の記録写真です



第2回 「東日本大震災救護活動に参加しての体験談」

現地で救護活動をされた立命館大学ボランティア有志団体・稲次 範子さんの大迫、陸前高田、大船渡、釜石、箱崎半島で8月31日から9日間に亘ってボランティア活動をされ得た経験や感じたことを熱弁され、被災地の厳しい悲惨な状態を知らされ、身につまる思いがしました。あの東日本大震災の悲惨な現況を忘れることなく、防災意識の高揚に努めていくこととします。



第3回 23年度第3回「防災講座」を開催

2月9日(金) 新宮会館において、65名の参加のもと、第3回防災講座を開催しました。

1) ビデオ鑑賞

- ◎ パニックから逃れる法 地震時のパニック防止等
- ◎ これだけは守りたい 家庭の地震対策

2) 野路自主防災会の1年のあゆみ

1年間の活動をふりかえって、これからの活動の指針としたい。

3) 南消防署 松野さんの講話を聴きました。

災害時には自助・共助・公助の連携の大切さ等具体的な講話をしていた
だき、これからの防災意識の高揚を図れました。

非常口 →



町内には6カ所AED(自動体外式除細器)を設置しています!

- ♥ 野路区事務所
- ♥ 野路保育園
- ♥ コミセン前
- ♥ 新宮会館前
- ♥ 小野山集会所前
- ♥ 御林山集会所前



防火・防災の誓い 草津市消防出初め式

草津市の消防出初め式が8日、草津市草津3丁目の草津市役所と草津小学校で行われました。消防団や地域の自主防災組織が一斉放水を披露、新たな年の防火、防災へ向けての思いを高めました。

式には、市内の消防団員や湖南広域消防局の西、南消防署員ら約600人が参加しました。訓練ではまず、市消防団第3分団の団員がポンプ操法を行い、燃えさかる炎に見立てたパネルに手際よく放水した。その後、参加者たちが一斉に放水、会場の至る所に放物線が描かれ、見物客たちから盛んに拍手が送られていました。(京都新聞より)



新宮神社で「路上訓練」を実施しました。

平成24年1月28日(土)



文化財防禦を兼ね、新宮神社境内及び神社付近の道路で95名の野路町役員・野路消防団・多くの町民の参加で、南消防署の指導をうけ

- 1、放水銃による放水訓練
- 2、水消火器による放水訓練
- 3、消火器の取扱い、消火器の使い方

を実施し、自らが防火・防災に関心を持ち、有事に備え防災意識の高揚を図りました。

